



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

3月の観望天体



2025年 3月

ふゆ とう せい か せい もく せい ちょうじゅ ほし
冬の1等星、火星、木星、長寿の星カノープス

あか とうせい おお ふゆ ほしぞら はな
明るい1等星が多い冬の星空は、華やかできれいです。
さらに、あか かせい もくせい
さらに、明るい火星と木星がにぎやかにしています。
オリオン座のベテルギウスを頂点にして東側に三角形
をつくと、こいぬ座のプロキオン、おおいぬ座のシリ
ウスが見つかります。これが「冬の大三角」です。さら
に1等星をつないでいきます。オリオン座のリゲル、お
うし座のアルデバラン、ぎょしゃ座のカペラ、ふたご座
のポルックスとつなぐと大きな六角形になります。これ
が「冬のダイヤモンド」です。

ふゆ まみなみちか した ちへいちか
シリウスが真南近くにきたら、下にたどって地平近く
を双眼鏡で探してみましょう。雲がなく晴れていれば、
きいろ かがや かがや
黄色に輝くカノープスが見つけれられます。カノープスは
りゅうこつ座のα星（1等星）です。中国では「南極老
人星」「寿星」と呼ばれ、この星を見た人は健康で長生
きできるといわれています。



3月の夜間観望会

日曜日19:00~20:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
2日	カノープス、火星、木星 など カノープス(南極老人星)は南の空低くでしか見ることはできません。
9日	月齢9の月、カノープス、火星、木星 など カノープスを見ると長生きするといわれています。
16日	シリウスの伴星、火星、木星、二重星アルギエバ シリウスの伴星は8等星で主星(−1.4)との輝度差が大きく見るのは難しい星です。見えるでしょうか。
23日	火星、木星、M44(プレセペ星団)、 アルギエバ など M44プレセペ星団は、かに座の中央にある散開星団です。

3月の太陽観望会

黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
18日(火)休み、20日(木)開催

10:00~12:00
13:00~15:00

プロミネンス
黒点

※30日は第5日曜日のため開催しません。

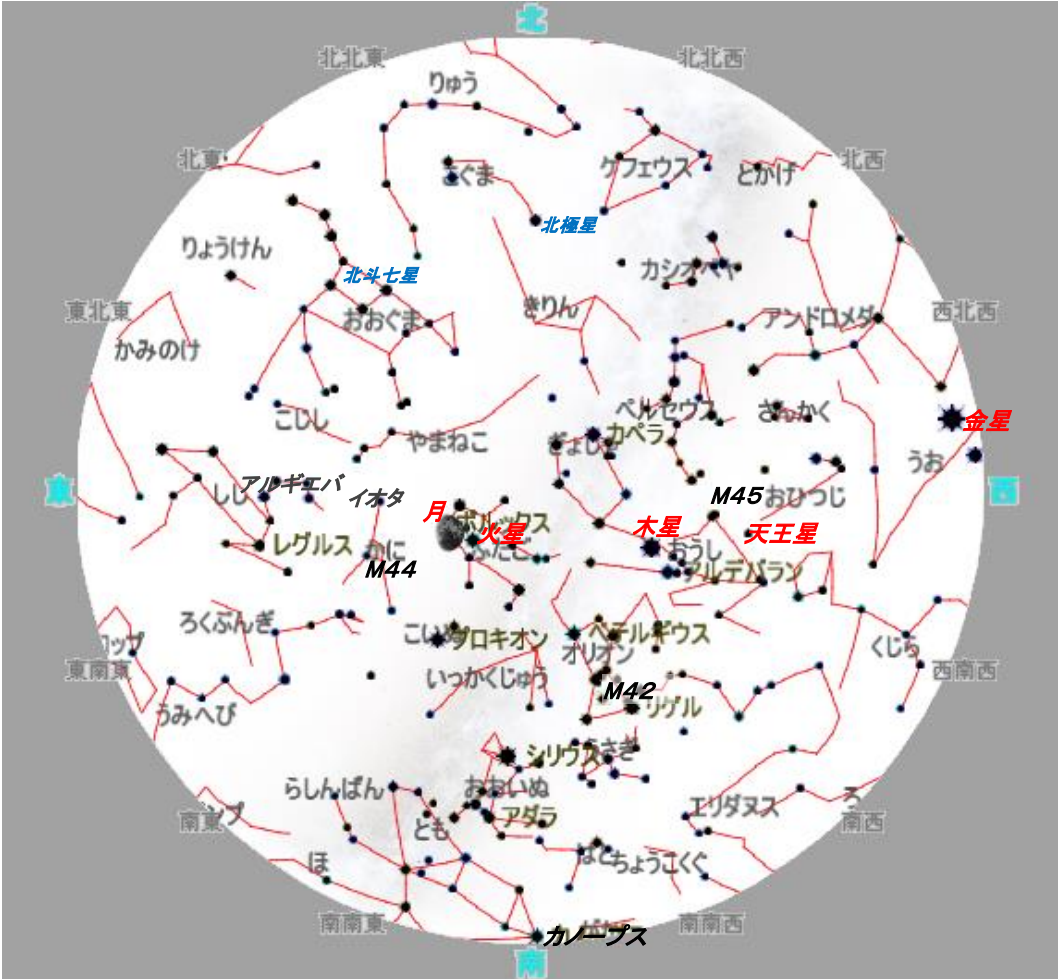
3月の星空

2025年3月9日 午後7時

3月の惑星

- 水星 夕方の西の空
- 金星 夕方の西の空
- 火星 宵の南の空
- 木星 宵の西の空
- 土星 見られません
- 天王星 宵の西の空
- 海王星 見られません

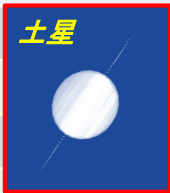
水星は3月8日に東方最大離角となり、夕方の西空で見つけやすくなります。
「宵の明星」金星はしだいに低くなり、3月21日に内合し見られなくなります。
火星は宵の南の空高く、赤く輝いています。
木星は宵の西空に明るく輝き目立っています。
天王星も宵の西空に見られます。
土星は3月13日に合となり、太陽に近くて見られません。24日の土星の環の消失の観察は難しいです。
海王星も3月20日に合となり見られません。



日	曜	月齢	3月の主な天文現象
1	土	1.5	
2	日	2.5	月が金星に接近
3	月	3.5	
4	火	4.5	
5	水	5.5	(啓蟄) プレアデス星団の食
6	木	6.5	
7	金	7.5	上弦の月
8	土	8.5	水星が東方最大離角
9	日	9.5	月が火星に接近
10	月	10.5	
11	火	11.5	
12	水	12.5	
13	木	13.5	土星が合
14	金	14.5	満月
15	土	15.5	
16	日	16.5	



日	曜	月齢	3月の主な天文現象
17	月	17.5	
18	火	18.5	
19	水	19.5	
20	木	20.5	(春分の日) 海王星が合
21	金	21.5	金星が内合
22	土	22.5	下弦の月
23	日	23.5	
24	月	24.5	土星の環の消失 水星が内合
25	火	25.5	
26	水	26.5	
27	木	27.5	
28	金	28.5	
29	土	0.0	新月
30	日	1.0	
31	月	2.0	



春分とは、二十四節気の旧暦2月の節目で、昼と夜の長さがほぼ等しくなる日です。天文学的には、太陽の通り道である黄道と天の赤道の交点である春分点を太陽が通過する瞬間のことをいいます。

土星の環の消失
土星は自転軸を26.7度傾けたまま太陽の周りを約29年で公転しています。そのため、1公転で2回、約15年ごとに、地球から見て環(かん)を真横から見るときがあります。環の厚みは薄いため見られなくなります。